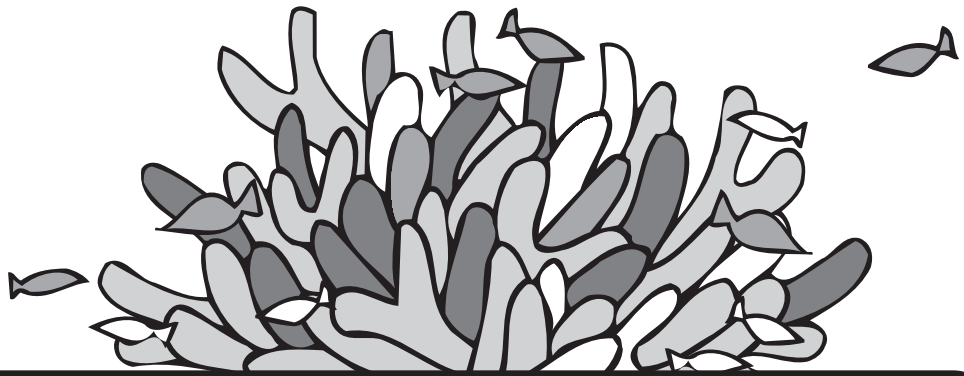




サンゴの海の  
もの  
生き物たち



\_\_\_\_\_ しょうがっこう

ねん くみ

なまえ

\_\_\_\_\_

Q1

# クマノミのひみつをさぐれ!



イソギンチャクのあいだに入<sup>はい</sup>って、およいでいるクマノミのなかまをかいてみよう!

また、えの中<sup>なか</sup>に大き<sup>おお</sup>さやとくちょうをかきこもう!



水そうの中をよく見<sup>み</sup>てみると、クマノミたちは、2ひきでなかよくおよいでいますね。

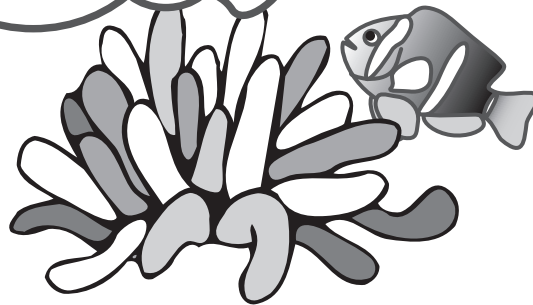
2ひきは、オス、メスのどちらでしょう?

1. 体の大き<sup>からだ</sup>なほう<sup>おお</sup>がメスで、小さ<sup>ちい</sup>なほうがオス
2. 体の大き<sup>からだ</sup>なほう<sup>おお</sup>がオスで、小さ<sup>ちい</sup>なほうがメス
3. どちらともメス

ずかんなどで  
しらべて  
みよう!



クマノミとイソギンチャクがいっしょにいと、おたがいに、どんないいことがあるのかな？  
それぞれ、あいてにおれいをいってみよう！



ほかのちい小さな魚が、クマノミのようにイソギンチャクをあいだをおよぐと、イソギンチャクにたべられてしまいます。

イソギンチャクは、いったいどうやって、ちい小さな魚をつかまえるのかな？

-----  
-----  
-----

では、クマノミがイソギンチャクにたべられないのは、なぜかな？

-----  
-----  
-----

# Q3 サンゴって、どんな生き物!?



つぎのえの中なかで、サンゴとおなじなかまだとおもうものをえらんで、○でかこもう!

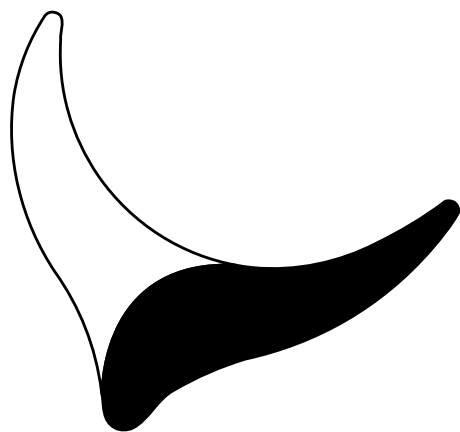
<p>サンゴ</p>	<p>ウニ</p>	<p>カブトガニ</p>
<p>クラゲ</p>	<p>かいそう</p>	<p>イソギンチャク</p>



下したの( )に、あてはまることばや生き物いのものを入れ、ぶんしょうをかんせいさせましょう!

サンゴの体からだの中なかには、( )という、小さなしよくぶつがすんでいます。この生き物いのものが、たいようの光ひかりをうけて、サンゴのたべものをつくりだしてくれます。

かんきょうかわるが悪くなると、この生き物いのものがサンゴの体からだから出ていき、サンゴは( )色いろになって、しんでしまうこともあります。これは、海水かいすいの( )が、きゅうに高たかくなったり、低ひくくなったりすることで、サンゴがストレスをかんじてしまうのが、げんいんといわれています。



SHIMONOSEKI  
**KAIKYOKAN**